# 見　積　仕　様　書

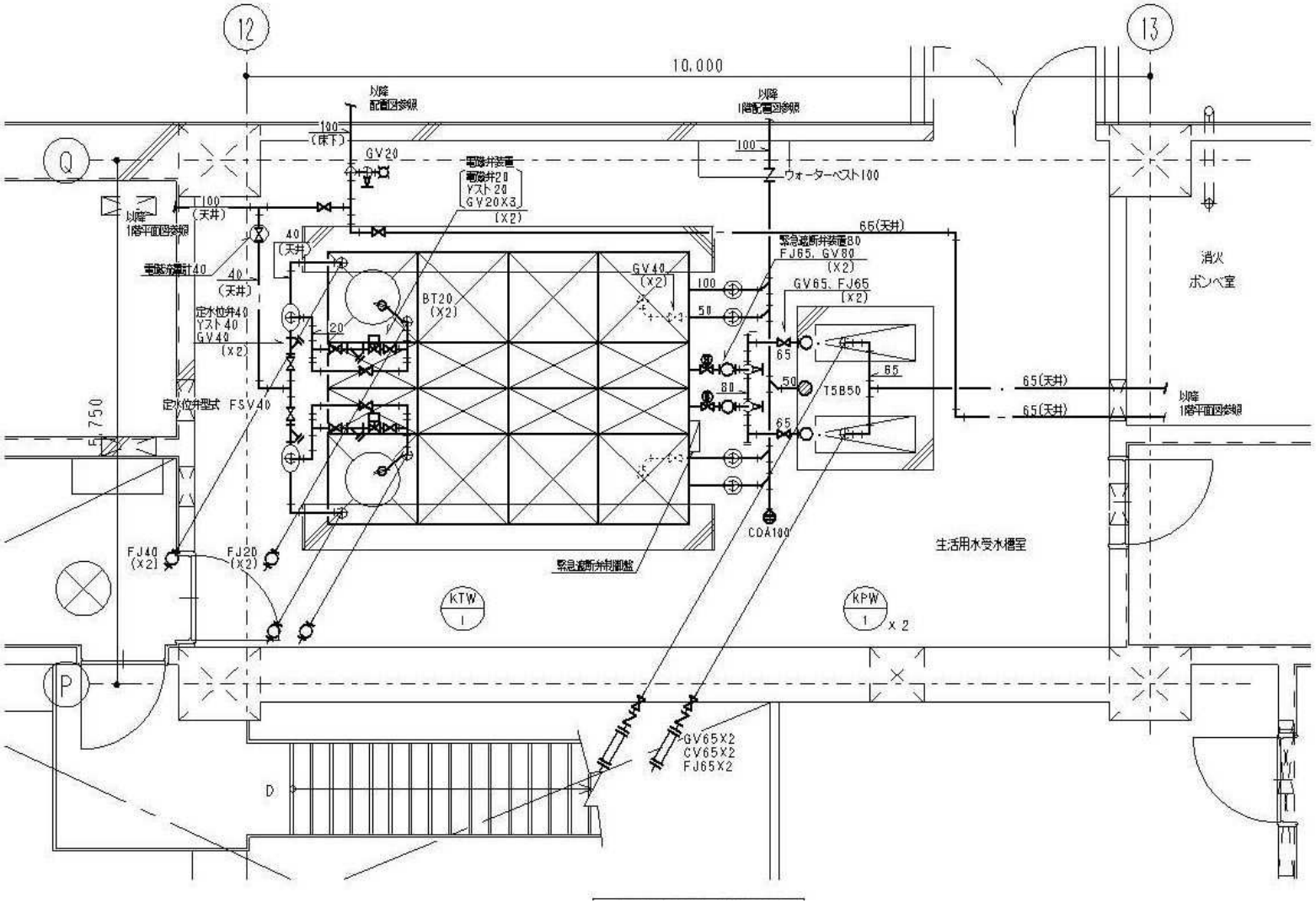
環境政策局南部クリーンセンター
（担当：梅田、田中　電話：611-5363）

<table>
<tr><td>件　　名</td><td>令和７年度京都市南部クリーンセンター簡易専用水道定期検査</td></tr>
<tr><td>契約期間</td><td>契約の日の翌日から令和８年１月３０日まで</td></tr>
<tr><td>契約条件</td><td>
１　業務概要<br>
水道法第３４条の２第２項、水道法施行規則第５６条及び簡易専用水道の管理に係る検査の方法その他必要な事項（厚生労働省告示第二百六十二号）に基づく、簡易専用水道の検査を行う。<br>
なお、水槽の清掃は、別途発注により完了している。<br><br>
２　履行場所<br>
京都市伏見区横大路八反田２９<br>
京都市南部クリーンセンター<br><br>
３　検査対象<br>
⑴　施設概要<br>
種　　類：非特定建築物<br>
竣工年月：令和元年９月<br>
給水方式：高置水槽方式<br>
⑵　対象水槽（２基）
<table>
<tr><th>名称</th><th>形式</th><th>寸法</th><th>容量</th></tr>
<tr><td>生活用水<br>受水槽</td><td>FRP 製<br>２槽式</td><td>3m×（2m＋2m）×3mH</td><td>36m$^3$</td></tr>
<tr><td>生活用水<br>高架水槽</td><td>FRP 製<br>２槽式</td><td>1.5m×（1m＋1m）×2mH</td><td>6m$^3$</td></tr>
</table>
設置場所は、別図参照のこと。<br>
⑶　その他<br>
水質検査は、末端の給水栓１か所において実施する。<br><br>
４　資格<br>
受注者は、厚生労働大臣の登録を受けた検査機関（簡易専用水道検査機関）であること。
</td></tr>
</table>

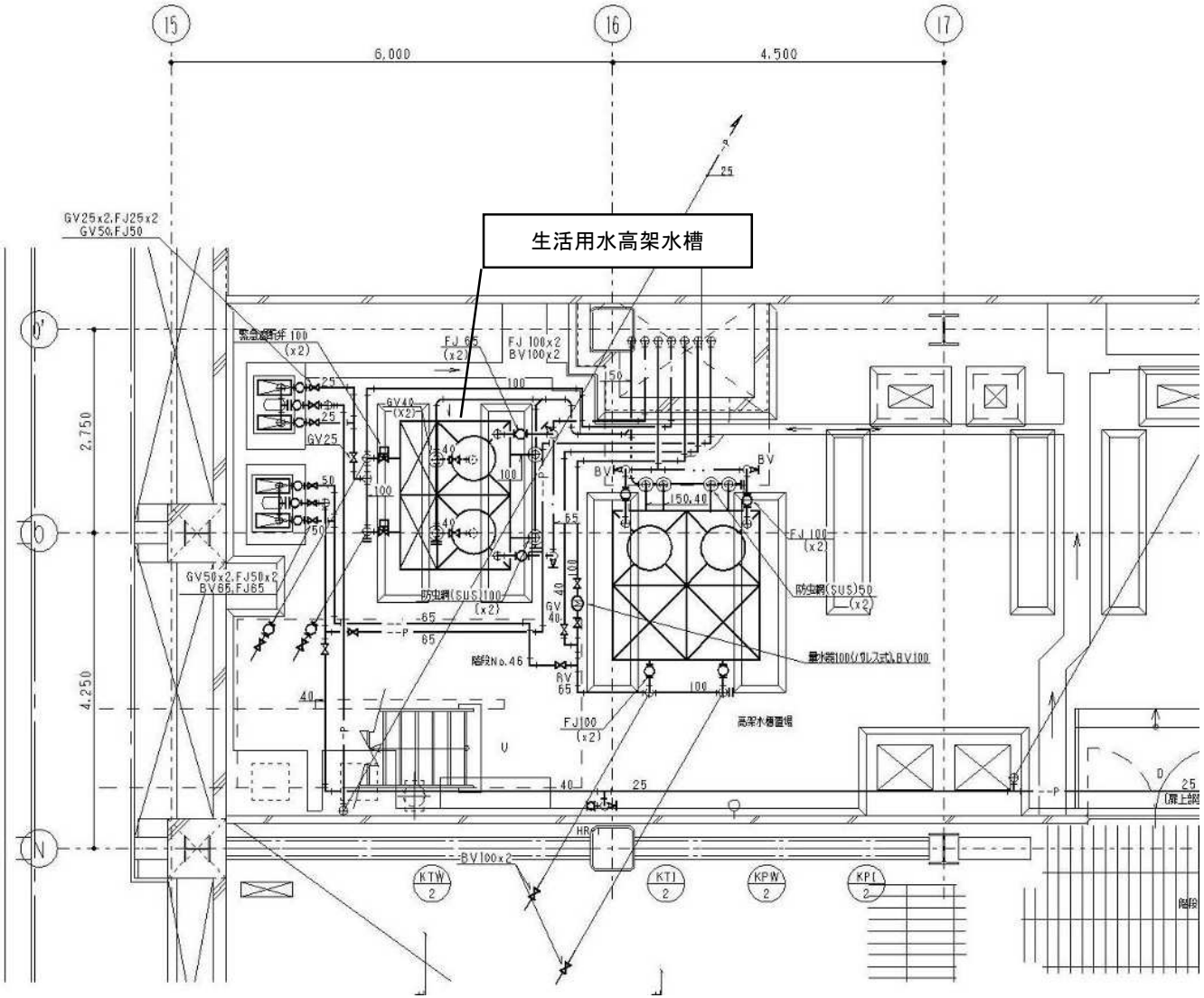
| | |
|---|---|
| 契約条件 | 5　業務の実施<br>　業務の実施に当たっては、予め京都市南部クリーンセンターの担当職員と日程調整を行うこと。<br><br>6　業務の報告<br>　報告書は、業務終了後速やかに作成、提出すること。<br><br>7　支払<br>　業務完了後、一括して支払うものとする。 |

別　図

# 生活用水受水槽(工場棟1階)　平面図

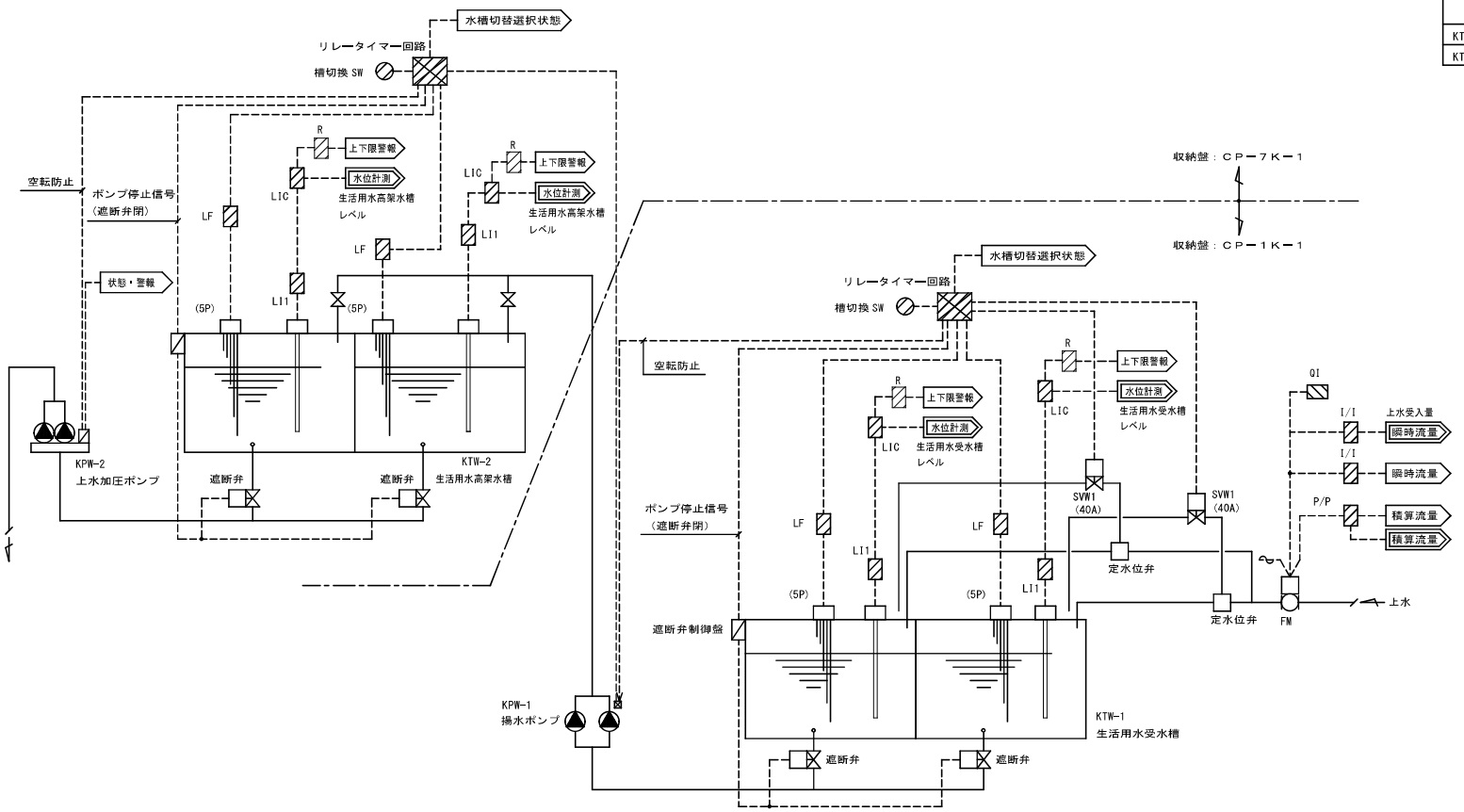


# 生活用水高架水槽（工場棟7階） 平面図



# 生活用水受水槽及び生活用水高架水槽自動制御

| 記号 | 系統名 | 組数 | 収納盤 | 中央監視信号取合先ＲＳ盤 |
|---|---|---|---|---|
| KTW-1 | 生活用水受水槽 | 1 | CP-1K-1 | 1RS-3 |
| KTW-2 | 生活用水高架水槽 | 1 | CP-7K-1 | 7RS-2 |




制御項目

＜受水槽＞

１．水位制御
　槽内水位により補給水弁の開閉制御を行う。

２．水位監視
　水位異常時、警報を出力する。（上限／下限）
　また、タイマーにより警報出力のハンチングを防止する。

３．遮断弁制御（遮断弁制御盤機能）
　地震時、遮断弁を閉とし、揚水ポンプの強制停止を行う。

４．揚水ポンプ空転防止制御
　槽内水位低下時、揚水ポンプの空転防止を行う。

＜高架水槽＞

１．水位制御
　槽内水位により揚水ポンプの発停制御を行う。

２．水位監視
　水位異常時、警報を出力する。（上限／下限）
　また、タイマーにより警報出力のハンチングを防止する。

（注記）１．定水位弁、遮断弁及び、遮断弁制御盤は衛生設備詳細図参照のこと。
　　２．揚水ポンプの自動交互運転は電気設備工事とする。
　　３．ＣＰ盤～ＤＣＳ間の信号線配線は、工場棟２Ｆ中央制御室設置のＤＣＳ（プラント工事）まで本工事にて配線する。
　　４．▭：プラント監視盤（ＤＣＳ）の監視信号